

東北大学発ベンチャー(株)RTi-cast が JST 大学発ベンチャー表彰特別賞を受賞 「リアルタイム津波浸水被害予測システム」(2021/8/10)

テーマ：受賞、大学発ベンチャー、リアルタイム津波浸水被害予測

URL：<https://www.jst.go.jp/aas/award.html>, <https://www.rti-cast.co.jp>

【概要】

東北大学発ベンチャーの株式会社 RTi-cast が、2021 年度 JST 大学発ベンチャー表彰特別賞を受賞しました。

株式会社 RTi-cast（以下 RTi-cast）は、東北大学のスーパーコンピュータ等を利用して津波浸水被害予測を実現する「リアルタイム津波浸水予測技術」を核として、2018年3月に東北大学発ベンチャーとして独自の津波浸水被害予測サービス事業を展開しています。

このたび、RTi-cast が推進している事業の社会性・公共性の意義が高く評価され、産学連携・オープンイノベーション型の事業として社会性・公共性の高いテーマに挑戦する大学発ベンチャーのロールモデルとなることが期待され、受賞することとなりました。

【詳細な説明】

RTi-cast は、東北大学等のスーパーコンピュータ等を利用して津波浸水被害予測を実現する「リアルタイム津波浸水予測技術」を核として、2018 年 3 月に東北大学発ベンチャーとして設立、独自の津波浸水被害予測サービス事業を展開しています。コア技術を共同開発した国際航業株式会社、株式会社エイツー、日本電気株式会社（NEC）と、東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社が出資し、共同運営をしています。RTi-cast のミッションは、東日本大震災の教訓と減災への強い思いから、世界初の民間事業者によるリアルタイム津波浸水予測サービスの提供を通じて、将来の災害を「生き延びる、素早く立ち直る」社会（レジリエントな社会）の実現に貢献することです。

RTi-cast の「リアルタイム津波浸水予測技術」は、東北大学・国際航業株式会社・NEC・株式会社エイツーの4者連携により、スーパーコンピュータの災害時運用によるリアルタイム性と高速な予測を可能にしていることが特色です。2018 年に内閣府の総合防災情報システムの一機能として初めて導入され、2021 年には太平洋岸全域を予測領域とする Nation-wide のシステムにまで成長しました。さらに、いつ地震津波が発生しても、予測計算を実行できる信頼性の高いシステムとするために大阪大学のスーパーコンピュータとの協力・連携体制も構築しています。

【JST 大学発ベンチャー表彰について】

大学等の成果を活用して起業したベンチャーのうち、今後の活躍が期待される優れた大学発ベンチャーを表彰するとともに、特にその成長に寄与した大学や企業などを表彰する制度です。

大学発ベンチャー表彰ウェブページ <https://www.jst.go.jp/aas/award.html>

【受賞のポイント】

巨大地震津波災害時の社会的ニーズに応えるために、迅速な被害情報の推計・把握と配信を通じて被災地を支援し、災害に対するレジリエンス（回復力）の向上に資する事業の意義が高く評価されました。また、事業の社会性・公共性の意義が高く評価され、産学連携・オープンイノベーション型の事業として社会性・公共性の高いテーマに挑戦する大学発ベンチャーのロールモデルとなることが期待されるため、受賞することとなりました。

【RTi-cast の情報と主要メンバー】

RTi-cast ウェブページ <https://www.rti-cast.co.jp>

（所在地・本社：宮城県仙台市若林区新寺 1-3-45）

事業内容

- ・ リアルタイム津波浸水・被害推定のシステムおよびデータの構築・整備・運用・更新
- ・ 同システム等を用いた予測情報、予測結果の提供
- ・ 災害およびその発生に関する自然現象に関する研究・開発・教育・普及・啓発・コンサルティング・システム構築および、これらに関連する事項

文責：越村 俊一（災害ジオインフォマティクス研究分野）
（次頁へつづく）

主要メンバー

代表取締役（CEO）	村嶋陽一	国際航業株式会社，東北大学災害科学国際研究所・特任教授（客員）
最高技術責任者（CTO）	越村俊一	東北大学災害科学国際研究所・教授
最高執行責任者（COO）	撫佐昭裕	東北大学サイバーサイエンスセンター・客員教授，日本電気株式会社株式会社エイツー
最高財務責任者（CFO）	加地正明	東北大学大学院情報科学研究科・教授，サイバーサイエンスセンター・高性能計算技術開発（NEC）共同研究部門長
技術顧問	小林広明	東北大学大学院理学研究科・教授
技術顧問	日野亮太	東北大学大学院理学研究科・准教授
技術顧問	太田雄策	東北大学災害科学国際研究所・准教授
技術顧問	Mas Erick	

RTi-cast リアルタイム津波浸水被害予測システム

内閣府システムの予測領域（2021年度現在）



- 世界標準の技術である東北大学の津波解析プログラムをスーパーコンピュータAOBAに最適化.
- 一県あたり10mの分解能で数分以内の予測を可能にし，浸水予測結果に基づく建物被害の量的推定を実現.
- 産学連携により，内閣府の「津波浸水被害推計システム」として実用化.
- 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞（開発部門）受賞（2018年4月），第1回オープンイノベーション大賞・総務大臣賞受賞（2019年3月）.



浸水予測地図の表示例（高知市）